

健康なお腹と畑は、
微生物でつながっていました。

元気になろう！子供たちの未来のために

食と農をつなぐプロジェクト

いただきます2

こころは、発酵の楽園 上映会&お話し会

「令和3年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム」対象事業

日時：令和4年2月6日（日）

13:00～16:00（12:30 開場）

会場：岩木文化センターあそべる
（弘前市賀田1丁目18-4）

【前売券】大人 1,000 円 大学生 500 円

【当日券】大人 1,200 円 大学生 500 円

※高校生以下無料

2F 親子席あり。会場内に授乳、オムツ替え、キッズスペースあり。
（見守りスタッフがいます）

主催：食と農をつなぐ会

チケット販売：発酵カフェ・フローラ（弘前市八幡町2-5-5）他

ウェブサイト：<https://shokuno.jimdosite.com/>

お問合せ先：shokunoinfo@gmail.com



木村秋則氏



杉山修一氏



映画『いただきますII 発酵の楽園』

私は母として3人の子どもを育てるなかで、「腸内細菌を育てる食事」を目標に
毎日みそ汁を飲むことを家庭のルールにしています。

自然とのふれあいや、家族を健康にしてい
くヒントにあふれた映画です。

——小雪(女優)

微生物・菌ちゃんが
僕らの健康を
守っていた！



予告編だよ

発酵の魔法で、土と食べ物と私たちも幸せになっていく。

美しい里山で、苗を植え稲刈りを園児たちが行う みいづ保育園、
微生物を活かした農法で園児たちが野菜を作り給食で食べるマミー保育園など、
子どもたちは、泥んこまみれのキラキラの笑顔。
美味しい野菜を食べた子どもたちの清々しい表情、
その秘密は微生物たちの「発酵の楽園」にありました。
DNA解析に基づいた最新の「腸活」をアニメーション化、
発酵の常識が180度変わる驚きの連続です。
自然と人が調和した「楽園」を、きっと身近に感じられるはずです。



お話する人

木村秋則 (きむらあきのり)

1949年弘前市生まれ。弘前実業高校卒業。川崎市のメーカーに就職後、71年に帰郷。リンゴ栽培など農業に従事し、78年頃から無農薬・無肥料のリンゴ栽培に挑戦する。2006年にNHKテレビ「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演、その後、映画「奇跡のりんご」が公開される。現在は、国内外で自然栽培法の指導や講演活動を行っている。

杉山修一 (すぎやましゅういち)

2020年3月まで弘前大学農学生命科学部教授。現在、弘前大学名誉教授。在職中に、木村秋則氏の自然栽培リンゴ園の研究を16年間続ける。2013年「すごい畑のすごい土」(幻冬舎新書)を執筆し、「奇跡のりんご」成功の秘密を解説。退職後も、研究のためのリンゴ園を開設し、リンゴの自然栽培(無肥料・無農薬栽培)技術の確立に努めている。



会場アクセス

岩木文化センター あそべる

青森県弘前市大字賀田1丁目18-4

- ・弘南バス 弘前バスターミナル発
岩木庁舎線、枯木平線、弥生・新岡・葛原線
「岩木庁舎前」下車 徒歩3分
- ・弘前駅より車で20分
- ・駐車スペース：87台分

本イベントを主催する『食と農をつなぐ会』は、街と農地が共存する
青森に暮らす県民が食と農の関係を見直し、豊かな土壌を守り、健康
な人を増やしていくことを目的に有志で設立した団体です。

